

# としま 区議会 だより

令和 3 年  
第 4 回定例会  
第 2 回臨時会  
令和 4 年  
第 1 回臨時会

No.285

広報編集委員会  
豊島区議会事務局

〒171-8422 豊島区南池袋 2-45-1 ☎03(3981)1453 FAX03(3981)3975  
https://www.city.toshima.lg.jp/kuse/gikai/ E-mail A0028903@city.toshima.lg.jp

令和 4 年 (2022 年) 2 月 1 日発行



## 「としま産業振興プラザの指定管理者の指定について」などを可決



IKE・Biz としま産業振興プラザ  
所在地：豊島区西池袋二丁目37番4号

令和 3 年第 4 回定例会は、11 月 17 日から 12 月 7 日までの 21 日間にわたって開会されました。

今定例会では、各党派議員による一般質問が行われたほか、区長提出議案 16 件を可決、議員提出議案は 3 件を可決、報告 1 件を了承しました。請願・陳情は、2 件を採択、新たに 1 件を閉会中の継続審査としました。

令和 3 年第 2 回臨時会は 12 月 20 日に開会され、区長提出議案 1 件を可決しました。

令和 4 年第 1 回臨時会は 1 月 14 日に開会され、区長提出議案 1 件を可決しました。

### 予告 「第 7 回議会報告会」を開催します！！

#### 開催日時

5 月 14 日 (土) 午後 2 時から

#### 場 所

豊島区役所 8 階 本会議場  
(豊島区南池袋 2-45-1)

\* 事前の申し込みは、不要です。直接会場へお越しください。

\* インターネットによるライブ中継も実施します。

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によってはライブ中継のみとさせていただきます。あらかじめご了承ください。

問い合わせ先

区議会事務局 議事グループ

☎03 (3981) 1453

### 可決した意見書 (要旨)

#### 固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

青色申告者を含む小規模事業者を取り巻く環境は、コロナ禍前にもまして、厳しく、かつ、深刻な状況にあり、また、雇用不安の拡大、金融事情の悪化、後継者不足など、様々な危機にさらされている。

よって、豊島区議会は、東京都に対し、次の事項について強く要望する。

1 小規模住宅用地に対する都市計画税を 2 分の 1 とする軽減措置を、令和 4 年度以後も継続すること。

2 小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を 2 割減額する減免措置を、令和 4 年度以後も継続すること。

3 商業地等における固定資産税及び都市計画税について負担水準の上限を 65% に引き下げる減額措置を、令和 4 年度以後も継続すること。

(東京都知事あて)

### 主な掲載内容

議案等の審議結果一覧	2 面
区政のここが聞きたい ～一般質問 (要旨)～	3～6 面
常任委員会 Q & A	7 面
視察来訪した議会一覧	8 面

### デフリンピック東京開催を求める意見書

デフリンピックはパラリンピックを超える歴史を持つ大きな規模の聴覚障害者のイベントであり、聴覚障害者への理解と社会参加が一段と進むだけでなく、情報アクセシビリティの充実に、東京の共生社会構築に寄与することが期待される。

デフリンピック東京開催は 2020 オリンピック・パラリンピックのレガシーの活用、日本の首都としての国際的な知名度、多くのスタッフやボランティア、動員などの観点から、日本で初めての開催は東京が適任であり、経済効果も大いに期待できる。よって、豊島区議会は、2025 年のデフリンピックを東京で開催することを強く求める。(東京都知事あて)

○：可決に賛成 ×：可決に反対 欠：欠席

令和3年 第4回定例会 議案等の概要と審議結果			自民党豊島区議団（9人）	公明党（7人）	都民ファーストの会（5人）	日本共産党（4人）	無所属の会（4人）	立憲としま（3人）	無所属元気の会（1人）	テレビ改革党（1人）	結果
番号	件名	概要									
報告第7号	専決処分の報告について	豊島区東池袋の建物の敷地内（ごみ集積所から離れた場所）に置かれていた相手方所有の物品を、ごみ収集作業中の区の職員が誤って収集し、処分した事故について、区が相手方に損害賠償金を支払うこととした和解の専決処分を報告する。	了承							欠	了承
第45号議案	特別区人事及び厚生事務組合規約の一部変更について	特別区人事・厚生事務組合は、規約に基づき、生活保護法に定める更生施設等を設置運営しているが、設置運営する施設に救護施設を加えるため、規約の一部変更を行う。	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
第46号議案	豊島区手数料条例（一部改正）	長期優良住宅の普及の促進に関する法律の一部改正に伴い、手数料について所要の改正を行う。	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
第47号議案	豊島区成年後見制度の利用の促進に関する条例	豊島区における成年後見制度の利用の促進に関し、区の責務を明らかにするほか、区及び関係者の連携、区民の権利擁護支援のための仕組みの構築等について定め、区民一人ひとりが自分らしく安心して暮らし続けることができる地域共生社会を実現する。	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
第48号議案	豊島区立保育所条例（一部改正）	公設公営園である豊島区立池袋第三保育園の民設民営化に伴い、同園を条例から削る。	○	○	○	×	○	○	○	欠	可決
第49号議案	千登世橋中学校校舎棟外壁その他改修工事請負契約の一部の変更について	変更内容：工事内容の仕様変更及び施工数量の追加に伴い、契約金額及び工期を改める。	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
第50号議案	としま産業振興プラザの指定管理者の指定について	としま産業振興プラザの指定管理者に、共同事業体としまのちからを指定する。	○	○	○	×	○	○	○	欠	可決
第51号議案	特別区道路線の認定について	路線名：16-1040 （起点：豊島区長崎五丁目31番20先 終点：豊島区長崎五丁目32番9先）	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
第52号議案	令和3年度豊島区一般会計補正予算（第4号）	補正予算額： 45億5,660万4,000円 補正後の額：1,409億8,253万2,000円	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
第53号議案	令和3年度豊島区国民健康保険事業会計補正予算（第2号）	補正予算額： 12億4,067万5,000円 補正後の額： 294億7,895万円	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
第54号議案	豊島区長及び副区長の給料等に関する条例（一部改正）	諸般の社会経済情勢に鑑み、期末手当の支給月数を改める。	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
第55号議案	豊島区監査委員の給与等に関する条例（一部改正）	諸般の社会経済情勢に鑑み、期末手当の支給月数を改める。	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
第56号議案	豊島区教育委員会教育長の給与等に関する条例（一部改正）	諸般の社会経済情勢に鑑み、期末手当の支給月数を改める。	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
第57号議案	職員の給与に関する条例（一部改正）	人事委員会の勧告等に基づき、期末手当の支給月数を改める。	○	○	○	×	○	○	○	欠	可決
第58号議案	幼稚園教育職員の給与に関する条例（一部改正）	人事委員会の勧告等に基づき、期末手当の支給月数を改める。	○	○	○	×	○	○	○	欠	可決
第59号議案	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例（一部改正）	人事委員会の勧告等に基づき、期末手当の支給月数を改める。	○	○	○	×	○	○	○	欠	可決
第60号議案	令和3年度豊島区一般会計補正予算（第5号）	補正予算額： 11億8,846万8,000円 補正後の額：1,421億7,100万円	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
議員提出議案第11号	豊島区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例（一部改正）	諸般の社会経済情勢に鑑み、期末手当の支給月数を改める。	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
議員提出議案第12号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書	1面をご覧ください。	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決
議員提出議案第13号	デフリンピック東京開催を求める意見書	1面をご覧ください。	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決

請願・陳情の審議結果		自民党 豊島区議団	公明党	都民ファーストの会・民主	日本共産党	無所属の会	立憲としま	無所属元 気の会	テレビ改 革党	結果
3 陳情第30号は、第4回定例会中に提出されたもので、令和4年第1回定例会で審査する予定です。										
3 請願第1号	デフリンピック東京開催を求める意見書の提出に関する請願	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	欠	採択
3 陳情第29号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する陳情	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	採択に賛成	欠	採択
3 陳情第30号	対外的情報省を設立し、横田空域の返還を求める意見書を防衛省に提出についての陳情	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	継続に賛成	欠	継続審査

○：可決に賛成 ×：可決に反対 欠：欠席

令和 3 年 第 2 回臨時会 議案等の概要と審議結果			自民党豊島区議団（9 人）	公明党（7 人）	都民ファーストの会（民主 7 人）	日本共産党（4 人）	無所属の会（4 人）	立憲としま（3 人）	無所属元気の会（1 人）	日本改革党（1 人）	結果
番号	件名	概要									
第61号議案	令和3 年度豊島区一般会計補正予算（第 6 号）	補正予算額： 11億5,068万4,000円 補正後の額：1,433億2,168万4,000円	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決

○：可決に賛成 ×：可決に反対 欠：欠席

令和4年 第1回臨時会 議案等の概要と審議結果			自民党豊島区議団（9人）	公明党（7人）	都民ファーストの会民主（7人）	日本共産党（4人）	無所属の会（4人）	立憲としま（3人）	無所属元気の会（1人）	日本改革党（1人）	結果
番号	件名	概要									
第1号議案	令和3年度豊島区一般会計補正予算（第7号）	補正予算額： 52億4,384万4,000円 補正後の額： 1,485億6,552万8,000円	○	○	○	○	○	○	○	欠	可決

# 区政のここが聞きたい

## 第4回定例会一般質問(要旨) 11月24・25日



※本会議、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会及び予算・決算特別委員会の録画映像を、区議会ホームページで公開しています。

コロナに負けない！  
としまの底力！



自民党豊島区議員  
池田 裕一



### ●区財政の現状と今後の見通し、施設計画について

**問** 現時点での基幹歳入の状況及び、今年度末までの想定は。

**答** 当初予算の想定を上回る、堅調なペースで推移しており、3年度歳入は当初予算を上回る決算になると想定。

**問** 3年度末の起債及び基金残高の見通し、更には貯金と借金バランスについての考えは。

**答** 年度末の財政調整基金残高は約180億円、起債残高については、当初予算通り起債した場合、約280億円と見込んでいる。今後も貯金超過の状態を極力維持していきたいと考える。

**問** 現時点における3年度末までの歳出の見通しは。また、4年度の予算編成方針及び4年度以降の財政の想定は。

**答** 歳出は昨年度を上回る執行状況と想定。来年度予算の編成は、区民生活向上に向けた事業の充実に取り組み。今後の財政想定は、厳しい財政状況が続くと想定されるが、堅実な財政運営を実施していく。

**問** 学校施設長寿化計画案及び西果嶋地区施設整備案が示され、旧朝日中学校を仮校舎として活用する方針が打ち出されたが、どの学校を改築していくのか、判断の観点は。

**答** 老朽化状態及び緊急度などの観点から総合的に検討し、東部地域全体の学校改築を円滑に進めることを念頭に置いている。

### ●新型コロナウイルス感染症対策について

#### 策について

**問** 区が携わる生涯学習や図書館のセミナー・講演会を録画し、インターネットなどで公開している講座はあるのか。また、今後の録画配信についての考えは。

**答** 一部の講座をYouTubeで録画配信している。今後、積極的に取り入れていく。

#### ●商店街振興について

**問** 商店街単体のプレミアム付地域商品券事業について、現時点で事業に参加した商店街及び店舗数、総事業費は。

**答** 14商店街で実施され、45店舗が参加。総事業費は総計で8千800万円強である。

**問** 今回参加した各商店街の具体的な反応は。

**答** 商店街の活性化が図られるとして好評。商店街連合会からは事業継続の要望をいただいた。

**問** キャッシュレス決済による区内共通商品券事業を行うにあたり、デジタル化対応に弱い店舗への取組及び今後の対策は。

**答** コールセンターを設けるとともに、店舗向けの説明会を開催。各商店街と連携したフォロワーアップ体制を構築していく。

**問** プレミアム付区内共通商品券の購入申込者数と当選倍率、また区民と在勤者の割合は。

**答** デジタル商品券の購入申込者数は9千241人であり、有効申込者数は7千783人。有効申込者全てが当選し、在勤者が92.3%、在勤者が7.7%。紙商品券の購入申込者数は4千149人であり、有

効申込者数が3千886人。当選倍率は約2.7倍となり、在勤者が98.2%、在勤者が1.8%の割合。

#### ●AR・謎解きを活用した地域活性化事業について

**問** 「スガモ消滅2026」という街歩きをしながら楽しめるAR・謎解きイベントが行われたが、様々な地域資源と組み合わせることで多くの方に本区の魅力を感じてもらえるのでは。

**答** 積極的な検討を進めていく。

#### ●防災士の活用について

**問** 防災士の資格取得には6万円程度の費用がかかる。来年度からの防災士育成の助成は。

**答** 4年度当初予算で助成制度の創設に向け前向きに検討する。

#### ●果嶋の街づくりについて

**問** 果嶋の街において案内所は今後も必要不可欠である。継続的に案内所機能が活用され、多くの方が訪れる商店街であるために区の積極的な支援を。

**答** 積極的な財政支援を含め、

### 「コロナ後」の未来をつくる誰ひとり取り残さない豊島区を目指して



公明党  
根岸 光洋



#### ●新型コロナウイルス感染症対策について

**問** これまでの様々な対策とその成果についての評価は。また、第6波に備えた取組は。

**答** 多様なワクチン接種方式の展開等、対策はしっかりと実を結んだ。第6波、感染拡大の兆候が見えたら、保健所業務がひっ迫する前に体制を強化する。

**問** 第3回目のワクチン接種に向けてどのような取組をするのか。

**答** 接種券を接種対象者へ段階的に発送。12月から、としませ

#### 課題解決に取り組む。

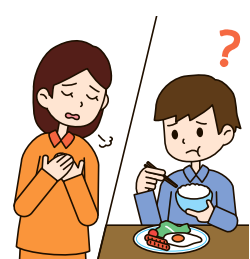
**問** 果嶋地蔵通りの無電柱化事業では、下水道工事完了後に本舗装を行う予定となっているが、本舗装についての区長の考えは。また、無電柱化第2工区の進捗と今後の予定は。

**答** 果嶋地蔵通りに相応しい、全面に天然石を敷き詰めた、本格的、最高級な参道をイメージ。第2工区は、電線共同溝を設置するための先行工事を行っている。6年度より電線共同溝の工事に入り、道路の本整備を併せて、約5年かけて整備する計画。



無電柱化された果嶋地蔵通り

の後遺症に関するリーフレットを紹介し、広く後遺症の可能性を区民に周知していく。



新型コロナウイルスの後遺症

#### ●健康施策について

**問** 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施及びフレイル対策推進に対する認識は。また、人生100歳に向けた事業展開は。

**答** 疾病予防と生活機能維持の観点から、極めて重要であると認識。後期高齢者医療広域連合が持つ健診データ等を活用した取組を充実・強化し、100歳健康を目指していく。

**問** 健康づくりに取り組む企業等の認定・表彰制度を作り健康増進への取組を官民あげて推進してはどうか。

**答** 実施している自治体の例を参考に、研究していく。

**問** 子宮頸がんワクチン接種について、国による積極的勧奨が再開される方向である。本区のワクチン接種と積極的勧奨再開に対する取組は。

**答** 国から正式な決定があり次第、医師会等との調整を開始予定である。また、接種を受ける方に寄り添った相談体制を提供できるよう工夫していく。

#### ●環境課題について

**問** 区の施設から排出されるごみについて、バイオマス成分を含んだごみ袋を使用している。



●今年度、としまシルバースターズの清掃活動時に使用するごみ袋を全てバイオマス配合のものに切り替えたが、今後、更に順次切り替えを進めていく。

●環境への負荷低減を積極的に推進している店舗や事業所を自治体が認定・登録し、その取組を応援していくための制度がある。本区でも導入すべきでは

●今後、制度導入に向け、積極的に進めていく。

●安心の街づくりについて

●本区では平成30年度から区内全域の区道の路面下空洞調査が行われているが、国や都との連携も重要。国道、都道の空洞調査の情報共有の現状は。

●現時点では各管理者が調査結果等の情報共有をしていないため、今後、共有していく。

## 明るく活気のある街づくり



都民ファーストの会 議員 河原 弘明



●令和4年度の予算編成について

●現在編成作業中の4年度予算の編成方針は。

●財政見直しを再認識し、新たな施策は真に必要なものに限定。既存事業は、漫然と予算要求せず、必要な見直しを図る。

●単年度だけを見通したのではなく、数年先までを見通した予算編成が必要。区の所見は。

●これまで先を見通した財政運営を心掛けてきた。将来につながる90周年を実現するための予算編成を心掛ける。

●新型コロナウイルス感染症対応について

●国・都・区の役割分担や連携をどのように捉え、その見直し

●歩車分離の交差点に進入してくる自転車に対する安全対策について、区の考えは。

●「自転車利用の安全対策委員会」での協議や意見を踏まえながら、警察による取締り強化等、対策を強化していく。

●教育について

●通学路にある民間の危険なブロック塀の対策の進捗状況は。

●危険な民間のブロック塀の改善工事に対する補助事業の金額を引き上げて周知活動を強化。危険性の高い4箇所の塀のうち、24箇所について改善した。

●ゾーン30の導入など、通学路の安全対策の取組状況は。

●本区では11地区がゾーン30に指定されているが、指定の拡大についても所轄警察と検討していきたい。

●しがあるのか。

●主に国は基本的な対処方針を定め、都は入院・療養施設の確保等、区は検査や診療体制の確保、疫学調査等の役割を担う。大幅な分担の見直しはない。

●感染拡大が再び起こり自宅療養者が生じた場合に医療機関・都との連携を含めてどのような取組をするのか。

●医師会や薬剤師会との連携を継続。自宅療養者フォローアップセンターの支援体制を強化している都とも更に連携を図る。

●コロナ禍での町会の状況に対する認識と今後の支援等についての考えは。

●町会活動の停滞への影響に危機感を持っている。一方で行

●動様式の変容を、デジタル化促進の好機と捉え、活動の活性化に向けて積極的に支援していく。

●温暖化対策について

●環境問題の啓発のため広報等に継続的にエコドライブ・省エネ等のコーナーを設けては。

●先例となるコラムを参考に環境課題を分かりやすく、継続的に、時宜を得た内容を伝える。

●児童相談所の設置について

●困難対応において機関連携が重要となる。特に警察との連携について区の考えは。

●警視庁に協力を仰ぎ、迅速な初動対応の体制を確保する。

●トキワ荘マンガミュージアムの今後の展開と周辺地域の活性化について

●空き店舗活用で街の特徴を活かしたショップ等を産・学・官の連携で立ち上げてはどうか。

●先行事例を参考に、様々な主体と連携・協力し、マンガ・アニメを活用したまちづくりとして全国のモデルケースとなるよう地域一体で取り組む。

●味菜百貨店の整備・活用検討の進捗と今後の予定は。

●9月下旬に検討委員会を立ち上げ、12月からパブリックコメントを実施し、整備基本計画を策定する。来年度着工し、11月のオープンを目指す。

●修学旅行の誘致や観光客が利用する旅行社との提携なども有効と考えるが、区の所見は。

●情報誌や専門誌による修学

●命と暮らしを守りぬくために区がやるべきこと



日本共産党 清水 みちこ



●2022年度予算編成について

●長期化するコロナ禍の下で失業、減収に加え、原材料や原

●旅行の誘致を更に積極的に進める。旅行会社への回遊プランの提供依頼等、各方面への誘致活動を推進する。

●不登校・いじめ・教職員の不祥事について

●文部科学省の不登校調査結果を教育委員会としてどのように受け止めたのか。

●状況を重く受け止め、不登校児童生徒の教育の機会の確保が急務であると考えている。

●学習端末によるトラブルをどのように把握・対処し、今後指導していくのか。

●学校が端末を開いた際に発見し、なりすました者を絞り込み、即日中に反省と繰り返しなことを指導。校長会や児童生徒に授業を通じて正しい活用を理解させるよう指導した。今後も未然防止に努める。



学習端末によるトラブル

●油価格高騰で「値上げのオンパレード」。深刻な影響を受けた区民や事業者の生活実態への認識は。またその認識が来年度予算編成の基本姿勢となるのか。

●厳しい状況に置かれていることを認識。区民生活の実情を捉え、かつ「国際アート・カルチャー都市」実現の布石となる予算編成に取り組む。

●池袋西口地域の市街地再開発について、議会へ具体的な報告がない。池袋西口地区、西池袋一丁目地区の現在の進捗状況は。また区長招集挨拶でも繰り返し言及しているが、客観的な根拠を示せ。

●再開発準備組合による検討途中であり、現時点では計画内容を示すことはできない。また再開発準備組合や事業協力者（三菱地所）と進めている協議の進捗を根拠としている。

●再質問 協議の進捗を根拠にしているというが、区民に示せる客観的な根拠は。

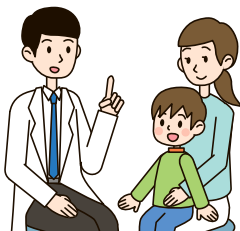
●それを示せないなら莫大な税金を投入する事業なのに無責任と言わざるを得ない。

●客観的な根拠は現段階では示すことはできない。

●歳入の先行きが不透明にも関わらず、今後も市街地再開発事業が口白押し。福祉、くらし、教育などの区民需要にこたえるべく、財政運営を見直すべき。

●見直す考えはない。

●住宅対策について



18歳までの医療費を無償に

●区民から立ち退きに関する相談が増えている。安心住まい提供事業は緊急に住宅を必要としている高齢者、障害者及びひ

●住宅リフォーム資金助成事業について、2年連続で申請希望者数が多い。直ちに補正予算を組み対応するとともに、来年度予算は大幅に拡充すべき。

●本年度の実績を勘案し、来年度の当初予算で拡充を検討。

●給食費無償化へ向け、更なる食材費補助とともに、値上げは絶対にしていないこと。また給食は食育の観点からも一層の質の向上が求められるのではないのか。

●公費補助は考えていないが、保護者の負担を増やさない努力をしつつ、食育の推進に積極的

●長期化するコロナ禍で保護者の収入減、子供の心身への影響は深刻。安心して医療を受けられるよう、直ちに18歳までの医療費を無償にすべき。

●直ちに18歳までの医療費を無償化する考えはない。

とり親世帯の方に区が借り上げている民間住宅だが、区は安心住まいの絶対数が区民需要から見て少ないという認識があるから、また、地域バランスに配慮し、バリアフリー、世帯用物件を含めて大幅に増やすべき。

また、住戸の入れ替えを含め、多少の増を見込みながら、新たな借り上げ住戸の確保に努める。安心して本区に住み続けるには、公営住宅の増設、家賃補助制度の拡充が必要ではないか。

## お互いが個人の人権を尊重し合える豊島区を目指して！



無所属の会  
ふるぼう知生



開始。1月から病院等での個別接種も開始できるよう、実施医療機関確保に努めている。

意見交換会で説明。総合グラウンドの管理棟の改築にあたり階数を増やすことの課題は、高き問題を解決できれば、利用の仕方も様々なバリエーションが生まれ、弓道・アーチェリー等の競技団体の長年の課題を解決できると思うが。

決して戸数に余裕があるとは言えないが、相談者の緊急度を見極めながら対応していく。

●ひとり親世帯の居住の貧困について  
例えば離婚で転居を余儀なくされるシングルマザーの平均年間収入200万円では、子育てファミリー世帯家賃補助制度の助成条件となる、最低居住面積水準を満たすような部屋はほとんど見つからない。周りに支えてくれる人がいるなど、安心して生活できることも子育て世帯の居住水準の向上と言える。助成条件から部屋の広さの基準は外すべき。

●コロナ禍における諸課題について  
日本における新型コロナウイルス感染症の劇的な減少の決定的な原因は誰も分かっていないと考える。現在の感染状況は都及び本区においてどのようになっているのか。最近の傾向についての分析は。

●スポーツ施設について  
特別養護老人ホーム整備を西果鴨体育場で検討していくこととなった。西果鴨体育場の代替地は、方針はいつ頃どのように利用者に説明するのか。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。

●面積水準は良質な居住環境を判断するための1つの基準のため、すぐに要件から外すことはないが、今後、住宅を取り巻く様々な状況をみて、新たな基準の設置を検討する。



バリアフリー整備が施された坂下通り(文京区側)

『政治とは弱き者に光をあてること』  
「声なき声に応える区政を！」



立憲としま  
川瀬 さなえ





ちにならず、安心して親は仕事に打ち込み、さらに高齢者単身世帯にとっても有効な取組であると考えます。改めて、眠っている空き家、空き部屋活用の強いメッセージを発信し、母子向けを含むシェアハウスの可能性について鋭意検討する。居住問題は市内の様々な課題に渡るため検討チームを作り、今後しっかりと対応していく。



シェアハウス

●母子健康手帳について  
母子健康手帳への記入方法

キャッシュレス事業者と連携した豊島区独自のポイント還元サービス強化で、区民がクレジットを愛でる施策の推進を

無所属元気の会  
小林 弘明

●キャッシュレス推進、プレミアム付商品券等による消費喚起および区内事業者支援について  
PayPay等が実施するポイント還元策について、「なぜ豊島区ではやっていないのか」と聞かれるが、今後の区の見解は。

●DXと、デジタルデバйд解消の両立による、SDGs未来都市として誰一人取り残さない街づくりの推進・実現について



デジタルデバйд解消

の改善に向けて何らかの策を講じられないか。

●国は10年に1回、母子健康手帳の内容等の見直しを行っている。本年5月にわたり「母子健康手帳等に関する意見を聴く会」が開催され、当事者、自治体、民間団体、有識者からヒアリングが行われた。来年度には「母子健康手帳等の在り方について」の検討会が予定される。記入方法等も含め、改正される可能性がある。母子手帳には乳幼児の健康診査等に関する記録など、必ず記載しなければならない内容がある。保健所ではこれらについて保護者の方に、よりご理解いただけるよう、またお母さんに寄り添い、支えとなるよう丁寧な説明、助言を行っている。国の検討状況等も見ながら、母子ともに十分配慮した対応に努める。

●暮らしの重要な場面でデジタル化が進むと、その恩恵を受けることができない区民の発生も予想される。誰一人取り残さない街実現のため、スマートフォン教室等で豊島区公式LINEや防災情報ページの登録を

ていただくよう提言していたが、進捗は。

●区民ひろば等でデジタル商

希望あふれる街と  
しまを目指して3

都民ファーストの会 民主  
元谷 ゆりな

ピアッザの教室を12月に実施予定。高齢者もわかりやすいLINEについては全庁的に検討を進める。

●長崎地域の街づくりについて  
補助17号線用地買収の進捗状況と今年度の進捗見込みは。

●この整備により、街並みが大きく変わるため、地域住民の声をくみ取り、地元と連携した街づくりを進めるよう要望する。

●街づくりの原点である「対話と連携」を大切にしながら、全力を尽くしていく。

●災害対策について  
平日の昼間に被災した場合、女性や子供が自宅にいるケースが多いと想定される。防災訓練に女性の視点を取り入れる必要があると考えるが、区の見解は。

●今後の地域の防災訓練においても、女性の視点を取り入れた訓練が実施できるよう努めていく。

●がん対策について  
昨年度改訂された「豊島区がん対策推進計画（第3次）」にはライフステージに応じたがん対策が加わり、小児・AYA世代も掲げられたが、係る対象に対する本区のがん対策は。

●「みんなのためのがんサポートガイド」を配布し、必要な情報提供を行うことや適切な相談機関の紹介等を行っている。

●AYA世代への啓発は15、39歳と幅広い年代が当てはまるため、様々な角度からアプローチ

ら、創業しやすく商店街が活性化できる取組を検討していく。

●創業しやすく商店街が活性化できる取組を検討していく。

●文化施策について



空き店舗を活用したシェアキッチン型の創業支援施設 コマワリキッチン

住民追い出しの街づくりはやめ住み続けられる区政を

日本共産党  
渡辺 くみ子

●南池袋二丁目C地区の再開発と周辺の街づくり

●街づくりの前提は住民主体であることだが、南池袋二丁目C地区の再開発事業は区主体で進行。転居先が未決定の住民に対し、再開発組合から建物の明け渡し及び自宅の鍵の送付通告がなされ、住民が裁判を起こさざるを得ない状況になったが、どのように受け止めるか。

●裁判については区としてコメントする立場にはないが、地権者に対して丁寧に対応するよう、引き続き組合に指導する。

●コロナ禍収束後の家屋調査実施を求めた住民に対し、組合は調査拒否と認定し、調査未実施のまま土地建物調査を作成。区もそれを鵜呑みにして代理署名押印を行ったが、強権的では

●法にのっとり実施したもの。強権的な対応ではない。

●住民を守るため、区は組合に強権的な執行をさせない立場に立つべき。区長の言う「三方よし（皆がよし）」との結果を

●区制施行90周年に向け、文化活動への補助金の検討状況は。多くの文化団体や区民の皆さんと一緒に記念となる文化活動等ができるよう、仕組みも含め、今後検討していく。

●区制施行90周年に向けた文化施策について、区の考えは。としま新時代に向けての新たな一歩が、来年度の区制施行90周年となるよう、多くの文化事業を区民の皆さんと一緒に開催したいと考える。

●どのように作っていくのか。当開発が将来に役立つものであり、社会貢献になるとご理解いただくことが重要。強権的な執行にならないよう誠実に協議を尽くすよう組合に指導する。

●近隣住民を含め、本区に住み続けられない状況を作ってはならない。区の見解は。地権者の生活再建と近隣住民への影響に配慮しながら事業を進めていくよう指導している。

●振動と騒音で生活できない近隣住民の置かれている状況を把握し対策を立てよう。可能な限り不安を払拭する対策をとるよう組合に指導する。



工事による振動・騒音

## 常任委員会

### Q & A

#### 総務委員会

開会日 11月26日(金)・29日(月)・12月7日(火)  
案件 議案12件・報告2件等

#### 令和3年度豊島区一般会計補正予算(第4号)

児童手当支給経費のシステム改修の内容は、

児童手当法の改正により4年度から児童手当の受給判定基準等が変更される。また、現況届の手続き方法の変更もあり、これらに対応するため改修を行う。

育児支援ヘルパー事業では、例年を上回るペースで利用者が増えていくとのことだが、増加数は、

利用世帯は約300世帯で、昨年の同時期と比較して2倍となっている。

利用者からの評価はどうか。  
コロナ禍においては、実家から産前産後の支援に来てもらうことが難しい場合もあり、そのような方の利用が多く、評価をいただいている。

ヘルパー事業を担う事業者の選定も大事では、

現在、様々な強みを持っている5社と契約しており、利用者のニーズに対応できるよう選定している。

新型コロナウイルスワクチンの3回目接種に向けて、個別接種体制の見直しは、

新たな医療機関も含めて、200を超える医療機関から参加の申し出を受けている。

3回目の接種においても、三師会の協力は得られるのか。

3回目についても連携予定であり、更に協議を進めていく。

2回目のワクチン接種終了後、8か月経過した方が3回目接種の対象となるというのか。

国のワクチン接種記録システムを使用し、8か月経過する方を抽出の上、順次接種券を発行する。

イベントの再開などに伴い、ワクチン・検査パッケージ制度の活用は検討しているのか。

国や都から方針が示されたところであり、区のイベントでの活用については、国の動向等を踏まえ検討していく。

南長崎5丁目の認知症グループホームの整備の概要は、

今回の整備で区内14か所目となり、8年ぶりの整備となる。併設する看護小規模多機能型居宅介護事業所の整備は、区内で初となる。来年10月の開設に向けて、近隣住民にも丁寧に説明しながら進めていく。

整備は8年ぶりということだが、整備が困難な理由などあるのか。

民間の土地を活用して事業者が整備するが、まとまった土地が出てこないことが挙げられる。今回は土地所有者と事業者がうまくマッチングした。

整備する土地は、相当広いと感じているが、施設の規模は、

敷地面積は30平米ほどであり、地上3階建ての鉄筋コンクリート造りとなる予定。

#### 区民厚生委員会

開会日 11月29日(月)  
案件 議案2件・請願1件・陳情1件・報告7件等

#### 豊島区成年後見制度の利用の促進に関する条例

4年度に設置予定の中核機関が成年後見制度を推進する上で重要だと考えるが、この機関の役割は、

中核機関は、①司令塔機能(全体構想の設計と実現に向けた進捗管理・コーディネート)、②事務局機能(地域における協議会の運営)、③進行管理機能(地域において「3つの検討・専門的判断」を担保する)という3つの役割を担う。区の責任において制度の利用促進を図る観点から、区の事業に位置付けるとともに、これまで関連事業を担ってきた社会福祉協議会と緊密に連携し、取組をこれまで以上に進めていく。

区民後見人はどのような方たちなのか。

成年後見制度の趣旨と内容を理解し、社会貢献したいという熱意を持った区民の方。入門講座及び基礎講座を受講し、選考を経て、後見受任を目指し、社会福祉協議会に「後見活動メンバー」として登録している。

講座の具体的な内容は、

入門講座では権利擁護の理念、成年後見制度、区民後見人の活動状況等について学ぶ。基礎講座では法律の基礎知識、成年後見人の実務等を学ぶほか、事例の検討を行う。

本条例及び豊島区成年後見制度利用促進基本計画ができることで、被後見人の意思がきち

んと反映される仕組みになるということでよいのか。

条例及び計画を通して、被後見人等の意思を丁寧にくみ取ってその方の生活を守り、権利を擁護する意思決定支援や身上保護が適切に図られる仕組みを構築していく。

令和3年度豊島区国民健康保険事業会計補正予算(第2号)

2年度の本区の医療費の状況は、

188億円であり、前年度に比べ6.5ポイントの減少となっている。被保険者数の減少に加え、コロナ禍において患者が受診を控え、マスクの着用、手洗いの徹底によりほかの感染症ははやらなかったことが減となった要因と考える。

#### 都市整備委員会

開会日 11月30日(火)  
案件 議案1件・報告2件等

特別区道路線の認定について

本道路を区道として認定するにあたり本区へのメリット、デメリットは、

メリットは公道として区民が自由に通過できるようになること。デメリットは区が維持管理する面積が増えることだが、寄附にあたっては綺麗に舗装さ



視察風景(長崎5丁目)

れた状態で頂戴する予定。

本道路には街路灯が2基立っているが、夜になると暗いという話も聞いている。区道認定にあたり、整備の予定は、

現在設置されている街路灯は水銀灯であり、今後LED化する予定。また、配置や明るさについても、適当なのか、整備にあたり調査を行い検討する。

道路に面する民家に住む区民への周知は、

現状の道路から変更がない旨や下水道について、土地の所有者から1軒ずつ説明をいただいている。

1年の工事期間があるが、その間、人や車の通行の対応は、

広い道路であるため、人や自転車の通行を完全に止めてしまふことはない。車やトラックの出入りについては、調整が必要になるので、施工会社が決まり次第、区が間に入り十分な調整を行う。

#### 子ども文教委員会

開会日 11月30日(火)  
案件 議案2件・報告4件等

#### 豊島区立保育所条例(一部改正)

池袋第三保育園の民営化の経緯を確認したい。

平成17年の豊島区子どもプランで区立保育所の民営化方針を示し、平成26年に池袋第三保育園の民営化を決定した。

民営化園の保育士や調理師などは確保できているのか。

常勤保育士は募集数を確保し、追加雇用を進めていると報告を受けている。嘱託医、調理師、看護師は必ず置くこととな

っている。

区立保育園の民営化で株式会社組織は初めて。これまでの民営化先の社会福祉法人と、何か差はあるか。

既に区内の私立保育園69園のうち44園が株式会社組織。差はなく、法人格より経営者や法人の姿勢が大事と認識。

民営化の株式会社が老朽園舎を建て替えること、園舎の所有権は株式会社の場合はどうなる。

建て替えの際、契約の在り方を定期借地権に変更する。その際、契約に危機回避条項を設ける。既に建て替えを行った民営化園もある。

動画配信以降の保護者への説明会はどうなっているのか。

11月26日に保護者説明会を開いた。これから個別面談を行い、また3月に説明会を開く。

としま産業振興プラザの指定管理者の指定について

公がワーキングプアのような働かせ方をさせてはいけない。指定管理先で働く方の待遇は把握しているのか。

指定管理者審査委員会には社会保険労務士等が入り、就業規則や労働条件等をチェックして。各年度、事業報告書の添付書類として、職員の勤務状況を提出いただいている。

現在の区の施策、プラザの運営を条例で定める施設的位置付けに照らした時、設置理念が伝わらず単なる貸室運営にシフトしていないか。

指定管理者選定の公募では、条例を示している。指定管理者からは中小企業振興や勤労者の福祉向上等の提案もあるが、更に指定管理者と検討する。



## 令和3年中に本区に視察来訪した議会一覧

本区の先進的な施策、事業について、調査研究のため延べ7議会が視察に訪れました。視察状況は、下表のとおりです。

視察日	議会名	視察項目	視察日	議会名	視察項目
4月16日(金)	中野区議会	若年女性支援について（子ども若者課、防災危機管理課）	10月28日(木)	墨田区議会	ひきこもり支援について（自立促進担当課長）【オンライン】
4月16日(金)	江戸川区議会	SDGs未来都市計画について（SDGs未来都市推進担当課長他）	12月17日(金)	山梨県議会	・「としまパブリックトイレプロジェクト」について（「わたしらしく、暮らせるまち。」推進室長） ・「としま区民センター」のトイレ整備、維持管理について（文化デザイン課）
5月19日(水)	板橋区議会	としまキッズパーク及びイク・サンパークの①設置経緯、②予算、③運営方法、④南池袋公園、西口公園、中池袋公園を含めた4公園を核としたまちづくりについて（公園緑地課）	12月24日(金)	名古屋市会	小規模公園活用プロジェクトについて（公園緑地課、「わたしらしく、暮らせるまち。」推進室長）
8月26日(木)	川口市議会	としまキッズパーク（障害のある子どもいも一緒に遊べるインクルーシブ公園）について（公園緑地課）【電話による視察】			



研修風景

豊島区議会BCCPを策定したことに伴い、3年9月15日に「豊島区議会BCCPについて」と題して議員研修会を開催しました。この研修では議会改革検討会で策定した議会BCCPについて、全議員が共通の認識を持つこと

豊島区議会BCCP研修を実施しました

詳しくは区議会HPをご覧ください。右のQRコードからご確認ください。

豊島区議会では、地震や台風などの大規模災害が発生した場合でも、議会活動を止めることなく業務を継続するとともに、議会として二元代表制の趣旨に則り、議事・議決機関、住民代表機関として、住民の安全確保と災害復旧に向け、迅速かつ適切な災害対策活動ができるよう議会BCCP（業務継続計画）を3年9月に策定しました。

（業務継続計画）を策定しました



本委員会は、4年1月12日に株式会社トベ商事足立営業所を視察しました。

環境・清掃対策調査特別委員会視察報告



北区立浮間中学校にて

を目的とし開催しました。

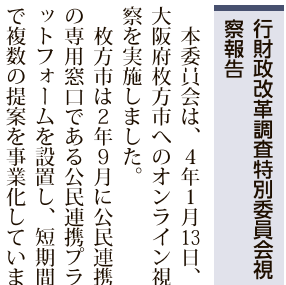
公共施設・公共用地有効活用対策調査特別委員会視察報告

本委員会は、3年12月14日、北区立浮間中学校、浮間図書館、浮間子ども・ティーンズセンターの複合施設を視察しました。

今回の視察は、学校施設における複合施設の検討、複合施設における施設管理・運営方法の参考とすることを目的とし実施しました。学校改築施設管理課からは、整備スケジュールやコンセントや整備方針、各施設の特徴、防災面・環境面への配慮、施設内のセキュリティ対策、施設を複合化したことによるメリット等について、浮間中学校長からは、主に施設の運用について、説明を受けました。

本委員会は、4年1月13日、大阪府枚方市へのオンライン視察を実施しました。

行財政改革調査特別委員会視察報告



株式会社トベ商事足立営業所にて

本委員会は、4年1月13日、NTT武蔵野研究開発センタを視察しました。本視察は、防災のデジタル化について最先端の技術を確認し、今後の複合災害や災害に強いまちづくりに活かすことを目的とし実施しました。

施設では、災害時の遠隔診療などに活用が期待される「テレ聴診器」やまちや人を守る「落雷制御・充電技術」など防災に関する展示品の見学を行いました。また、視察の後半では「ヒト中心のまちづくり×デジタルと防災」をテーマとするご講演をいただき、NTTグループの未来のまちづくりに向けてのポ

理解を深めるために実施したものです。

当日は複数の作業所を回り、瓶・缶・ペットボトルの破碎、選別、圧縮の工程やリユース瓶の洗浄などの見学を行いました。作業所では人の目と機械を通して細かく選別を行っていました。が、注射針などの異物が一部混入しており、事故につながるケースもあると報告を受けました。異物が混入すると、資源として有効活用できなくなってしまうため、適切な排出が必要と改めて認識しました。



NTT武蔵野研究開発センタにて

等）などの説明を受け、質疑応答を行いました。

当日は委員長等を除き、各委員は、各々任意の場所からの参加となりました。

防災・震災対策調査特別委員会視察報告



オンライン視察風景

本委員会は、4年1月13日にNTT武蔵野研究開発センタを視察しました。本視察は、防災のデジタル化について最先端の技術を確認し、今後の複合災害や災害に強いまちづくりに活かすことを目的とし実施しました。

令和4年3月		日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4	5
				予算特別委員会			予算特別委員会	
		6	7	8	9	10	11	12
		予算特別委員会			予算特別委員会			
		13	14	15	16	17	18	19
		予算特別委員会			予算特別委員会			
		20	21	22	23	24	25	26
					本会議(最終日)			
		27	28	29	30	31		

※出席による場合は、別途、区議会事務局にて相識ください。

本会議、予算特別委員会はインターネットによるライブ中継を行っております。下のQRコードよりご覧いただけます。



令和4年2月		日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4	5
					告示		請願・陳情 細切り※	
		6	7	8	9	10	11	12
					本会議(初日)			
		13	14	15	16	17	18	19
					本会議(一般質問)			
		20	21	22	23	24	25	26
				常任委員会				
		27	28					

議会日程(予定)

イントや東日本大震災以降の取組などお話しいただきました。

視察について 移動時や視察中に密にならないようするなど、新型コロナウイルス対策に配慮しつつ視察を実施しました。なお、写真撮影時のみ、マスクを外しております。